

■表

みんぱく 映画会

関西から
文化力
POWER OF CULTURE



ザフィマニリストの
ゆくえ



特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連 みんぱく映画会

文化とはなにか

ーマダガスカルの生活文化、マダガスカルの音楽文化

2013年5月11日(土)・5月25日(土)

「ザフィマニリストのゆくえ」
13:00～15:00(開場12:30)

「ギターマダガスカル」
13:00～15:40(開場12:30)

場所:国立民族学博物館 講堂
定員:450名・参加無料・申込不要
(入場整理券を10:00から講堂入口にて配付します)
主催:国立民族学博物館

ギターマダガスカル
「劇場公開前、特別試写会」



©flyingimage

特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」関連 みんぱく映画会

文化とはなにか

ーマダガスカルの生活文化、マダガスカルの音楽文化

春の特別展に関連して、マダガスカルの「文化」について考えます。日常生活のなかで身についたふるまいかたや考えかた、そして、教養や娯楽に関わる専門的な技芸。いずれの意味でも、マダガスカル文化は魅力的です。

ザフィマニリストスタイルのゆくえ

2013年／日本／約40分

監修：飯田 卓、川瀬 慈／監督：川瀬 慈

2013年5月11日（土）13:00～15:00（開場12:30）

場所：国立民族学博物館 講堂

定員：450名（入場整理券を10:00から講堂入口にて配付します。）

申込：不要・参加無料

司会・解説：飯田 卓（国立民族学博物館・准教授）

解説：川瀬 慈（国立民族学博物館・助教）

1977年岐阜県出身。京都大学大学院アジア・アフリカ地域研究研究科博士課程修了後、マンチェスター大学グラナダ映像人類学センター研究員、SoundImageCulture（ベルギー）客員講師などを歴任。エチオピアの音楽・芸能をはじめアフリカの無形文化に関する人類学研究、および民族誌映画制作に取り組む。

マダガスカル中央高地のザフィマニリのものづくりと、それを支える人々の暮らしを紹介します。同時に、ユネスコによる無形文化遺産登録や、ツーリズム等、ザフィマニリの社会にもたらされる外部からのインパクトに対して人々や社会がどのように折り合いをつけているかを示し、グローバリゼーションのなかで変容していく無形文化と生業について検討します。



特別展「マダガスカル 霧の森の暮らし」

2013年3月14日（木）～6月11日（火）

マダガスカル中央高地のはずれに広がる霧の森。その地域の人びとは、木造家屋に幾何学的な意匠を刻みます。暮らしに伝わるものづくりをご覧ください。

場所：国立民族学博物館 特別展示館 1階

開館時間：10時～17時（入館は16時30分まで）

休館日：水曜日（水曜日が祝日の場合は、翌日が休館）

観覧料：一般420円（350円）／高・大250円（200円）／小・中110円（90円）

＊（ ）は20名以上の団体料金 ＊上記観覧料ですべての展示をご覧ください

＊5月5日（日・祝）は無料観覧日

【関連するもよおし】

ワークショップ、ミニレクチャー、みんぱくゼミナール、みんぱくウィークエンド・サロンなど、多彩なプログラムを実施します。＊詳細はホームページをご覧ください。

ギターマダガスカル 「劇場公開前、特別試写会」

2013年／日本／約100分／制作・監督：亀井 岳

出演：D'Gary、Thominot（Hazolahy）、Baba、Teta、Mika（Mika et Davis）

2013年5月25日（土）13:00～15:40（開場12:30）

場所：国立民族学博物館 講堂

定員：450名（入場整理券を10:00から講堂入口にて配付します。）

申込：不要・参加無料

司会・解説：飯田 卓（国立民族学博物館・准教授）

解説：亀井 岳（映画監督）

1969年生、大阪府出身。大阪芸術大学美術学科卒業、金沢美術工芸大学大学院修了。造形から映像制作へと転身。モンゴルの旅でホームーと出会い、2009年夏、映画『チャンドマニ ～モンゴルホームーの源流へ～』を完成。2013年、5年の歳月をかけた『ギターマダガスカル』を完成。

メロディックなギター演奏が特徴的なマダガスカルのポピュラーミュージック。その背景には東南アジアから伝わった弦楽器や、独自の「死生観」が彼らの音楽と深く関わっています。本作では、国内外で活躍するギタリスト4名それぞれの故郷への旅を追い、生活に深く根ざしたマダガスカル音楽を紹介します。真冬のモンゴルを舞台にした前作『チャンドマニ』で自然と共生する伝統音楽を描いた亀井岳監督、待望の新作！

「ギターマダガスカル」公式サイト <http://www.guitarmadagascar.com/>



©flyingimage

次回みんぱく映画会

文化の記録と映像表現 ー川瀬慈作品特集ー

2013年6月16日（日）

13:30～16:00（開場13:00）



「精霊の馬」

場所：国立民族学博物館 講堂

定員：450名（入場整理券を10:00から講堂入口にて配付します。）

申込：不要・参加無料

司会・解説：川瀬 慈（国立民族学博物館・助教）



国立民族学博物館

交通のご案内 国立民族学博物館（みんぱく）は大阪・千里の万博記念公園内にあります。

- 大阪モノレール…「万博記念公園駅」下車徒歩約15分
＊映画会のみ参加される方は、自然文化園（有料区域）を通行される場合は、入園料が必要となります。
「公園東口駅」下車徒歩約15分
＊「公園東口駅」からは自然文化園（有料区域）を通行せずに来館できます。
- バス……………阪急茨木市駅・JR 茨木駅・北大阪急行千里中央駅からバスで「日本庭園前」下車徒歩約15分（茨木方面から、自然文化園・日本庭園中央経由のバスが1時間に1本程度あります。詳しくは阪急バスにお問い合わせください。）
- タクシー……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」まで乗り入れできます。
- 乗用車……………万博記念公園「日本庭園前駐車場」（有料）から徒歩約5分
＊「日本庭園前駐車場」をご利用の方は、「日本庭園前ゲート」横にある「国立民族学博物館専用通行口」をお通りください。

みんぱく
携帯サイト



〒565-8511
大阪府吹田市千里万博公園10番1号
広報企画室 企画連携係
Tel:06-6878-8210
（土日祝を除く9:00～17:00）
<http://www.minpaku.ac.jp/>

